

## 新見市集中豪雨災害支援 報告

9月3日（火）の夜に1時間あたり120mmという豪雨により、新見市内で浸水被害が発生しました。

倉敷市社会福祉協議会では、翌4日（水）の午前中に、職員1名を派遣し資機材等の提供と今後の協力体制についての調整を行いました。新見市では同日午後から、新見市災害ボランティアセンターが設置され、ボランティアによる支援活動がスタートしています。

9月5日（木）からは「岡山県内社会福祉協議会における災害時の相互支援に関する協定」に基づき、災害ボランティアセンター運営支援のため、本会職員を17日間延べ34名派遣し、支援活動を行いました。

新見市災害ボランティアセンターは、10月31日に閉所し、11月1日から「新見市災害ささえあいセンター」として被災者に寄り添った生活支援へと移行しています。



新見市駅周辺の様子（9月4日の朝）



新見市駅周辺の様子（9月4日の朝）



新見市災害ボランティアセンター



オリエンテーションの様子



マッチングの様子